北の大地で交流を

士別市小学生派遣団結団式

子どもたちに北海道の自然や生活に触れながら、友好都市士別市の人たちとの交流を深めてもらおうと、平成13年から毎年行っている士別市小学生派遣。今年は、町内各小学校から28人の代表が選ばれ、その結団式が7月21日に三好町役場で行われました。団員たちは「士別の自然を感じたい」「羊について学びたい」「方言の違いを学びたい」など1人ひとり力強く抱負を発表。7月26日からの訪問に期待を高めていました。

夏の自然を満喫

魚つかみ大会（莇生地区）

子どもたちに自然に親しみ、地域の交流を深めてもらおうと7月17日、境川の愛宕（あたご）橋周辺で魚つかみ大会が行われました。これは莇生区民の有志により結成されたあざみ同士会主催による毎年恒例の行事です。境川の浅瀬に網を張り、金魚500匹やウナギ5匹などを放流した会場には、地域住民およそ200人がたもやバケツを持って集結。子どもたちは冷たい川の水にはしゃぎながら、夢中で魚つかみを楽しんでいました。

より防犯意識を高めよう

青色回転灯パトロールカー巡回開始

三好町では現在、12の自主防犯パトロール隊680人の皆さんが、地域のさまざまな防犯活動に取り組んでいます。7月15日には、町内初となる青色回転灯を装着したパトロールカーでの巡回が、福田行政区で始まりました。鮮やかな青色灯とともに巡回に出掛けた隊員は「気持ちが引き締まります。これを機に防犯意識が高まれば」と期待を込めていました。なお現在ほかの隊でも、青色回転灯パトロールカーの巡回を計画中です。

国際交流を深めよう

コロンバス市中学生派遣団結団式

友好都市アメリカ・インディアナ州コロンバス市への中学生派遣。これは外国の文化を体験することで子どもたちに国際的な視野を広げてもらおうと、毎年実施しているものです。8回目となる今年は7月21日、三好町役場で結団式を開催。町内各中学校の代表14人が、訪問への意欲を発表しました。なお派遣団は、10月6日から15日までの6日間の日程でコロンバス市を訪れ、英語研修や中学校訪問などで交流を深める予定です。

自己の記録に挑戦

小学校水泳大会

晴れ渡った青空の下で7月22日、小学校水泳大会が南部小学校で開かれました。これは水泳競技を通して自己の記録に挑戦するとともに、各小学校の交流を深めようと毎年開催しているもの。今年は各学校の代表150人が出場し、大歓声が響く中、タイムを競い合いました。200m女子自由形リレーで大会新記録で優勝した三好丘小学校の児童は「チョー気持ちいい。優勝できてうれしいです」と満面の笑顔で話していました。

ベリーズの家庭料理を満喫

ベリーズ料理の学校給食

愛知万博の三好町のパートナー国・ベリーズについて子どもたちに理解を深めてもらおうと7月19日、町内全小中学校でベリーズ料理を給食で実施しました。メニューは「ベリーズチキン」「白身魚のスープ」など、ベリーズの家庭でよく作られる郷土料理4品。三好丘小学校にはベリーズ出身で万博の中米共同館パビリオンスタッフを務めるタニア・ウシャー・ムサさんがゲストに招かれ、子どもたちと一緒に郷土の味を楽しみました。